

	1月1日現在	前月比
男	13,911	+13
女	14,196	-1
計	28,107	+12
世帯数	6,046	+0



「上の作品は、版画展3年生の部で特選に選ばれた綿引隆君の作品」

柿中で年賀用ハンガ展

□柿中では生徒会による歳末助け合い運動の一ツとして、同校独自の年賀ハガキを発行し、今年で九年目を迎えたが、このほどその年賀ハガキを利用した版画展が開かれた□版画展では、学年ごとに特選と入選数点が選ばれ、優秀な作品に辰の置物やノートなどの賞品が贈られた□同校生徒会発行の年賀ハガキは一部七円、郵政省発行の年賀と同様抽選番号も入っており、十

六日にはかみしも姿に身を包んだ生徒会の人たちによって抽選会が行われる□ハガキの配達については、同校の廊下にクラス別のポストが置いてあり、そこに入れられた自分あてのハガキを生徒自身で持ち帰る方法がとられている□同校発行の年賀ハガキ、美術の勉強から手紙の書き方、歳末の助け合いと一石三鳥にも四鳥にもなる効果があると先生方が話していた。

議会から



町議会第四回定例会が、去る十二月二十三日から三日間にわたって開会され、陳情五件と請願四件、報告二件、議案九件が上程され、慎重審議の結果、全議案とも可決されました。

また、一月八日には新議員による初めての町議会第一回臨時会が開かれ、正副議長や常任委員会委員の選任が行われました。

可決された議案のあらましと議会の構成は次のとおりです。

議長に中村氏・副に桜井(敏)氏が 町総合計画基本方針も議決になる

災害弔慰金や援護資金 が引上げに

思わぬ災害で死亡者が出た場合に支給される災害弔慰金の額が、今まで「死亡者一人当り五〇万円と定められていたものを、死亡者によつて主に生計を維持していた者には一〇〇万円、その他の者には五〇万円を支給する」に改められ、また、災害援護資金の限度額について「五〇万円を限度として定められていたものを、被害の種類と程度により一〇〇万円まで貸付る」と引上げになったものです。

49年度町各会計歳入 歳出決算が認定に

昭和四十九年度の町各会計歳入歳出決算が認定になりました。一般会計の決算額は、歳入が二三億三、六七三万円、歳出が二億七、三七二・六万円、残額一億六、三〇〇・三万円が繰越となりました。

国民健康保険特別会計の決算額は、歳入が四億三、八五八・五万円、歳出が四億一、三七一・一万円。

簡易水道特別会計の決算につ

いては、歳入が八、二六四・七万円、歳出が七、六六二・四万円。

菊地四郎顕彰社会福祉基金特別会計の決算額は、歳入が一・五・三万円、歳出が七二・八万円でした。

四十九年度の事業実績など、くわしい点については、次号広報紙でお知らせいたします。

町総合計画基本方針が 樹立される

刻々と変わる経済の変化と社会情勢に対処し「緑にとけ込んだ健康的で明るい調和のとれた豊かな町づくり」をめざして、計画的な行政の運営をはかるために町総合計画基本構想を樹立するといふもの。

今後、町の事業はこの基本計画にそつて事業が推進されます。基本構想の詳細は、後日広報でお知らせします。

大増地内の旧県道が 町に移管される

大増地内のバイパス開通に伴ない旧県道が町に移管され、町道として管理、使用されることになったもの。

町職員の給与条件が 改正に

人事院勧告に伴なう国家公務員の給与改訂に準じ、町職員の給与条件を改正するというもの

で、昨年の四月にさかのぼり平均一〇・七一パーセントの引上げが行われました。

町一般会計及び簡易水道特別会計予算を補正

職員給与引上げに伴ない町会計予算を補正するというのが主な内容で、一般会計では歳入歳出にそれぞれ二、三一九・五万円を補正増し、予算総額を二六億七、八〇二・六万円に。

簡易水道特別会計では、歳入歳出にそれぞれ二七・一五万円を補正増し、予算総額を一億一六五・三万円とするのが主なものです。

新しい議会構成

- ▽議長 中村謙一
- ▽副議長 桜井敏雄
- ▽総務常任委員会
- ◎永井 清 ○渡辺啓治 菊地茂雄 友部太左衛門 桜井敏雄 松崎唯夫
- ▽教育民生常任委員会
- ◎真家正一 ○鈴木栄治 中村謙一 中島仁平 島田和夫
- ▽産業経済常任委員会
- ◎足立 清 ○島田喜久雄 大久保芳太郎 木崎 真 岡野長徳
- ▽土木建設常任委員会
- ◎富田新一 ○桜井 正 野内和夫 来栖義雄 山田 保原田 孟
- (◎印委員長、○印副委員長)

あけましておめでとうございます。

町民の皆様おそろいで、健やかに新春をお迎えされましたこと、心からお喜び申し上げます。私も町長就任以来満一年、この間皆様の理解あるご協力を戴いて、お陰で非常に厳しい財政事情にありましたが、予定された道路橋梁の改良整備、土地改良事業、農道の整備舗装など、あるいは学校関係施設の整備を始め、観光関係の各事業など例年の実績を超えて実施の見込みでございます。関係各位のご努力と町民の皆様

暮らしよい町作りを目指して

町長 岩 本 佳 之

ら土地改良事業、町道の改良工事や舗装事業、学校施設の整備、環境衛生、特に水道、ゴミ処理、し尿処理を始め火葬場の建設、あるいは社会教育関係、観光関連事業、畜産公害対策など、実施を迫られている事業が山積のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。私、この度八郷町議会の選任をうけ議長の高責をあずかることになりました。昭和五十一年の年頭にあたり八郷町の皆様に一言新年のごあいさつを申し上げます。

不況の年昭和五十一年もやっとう過ぎ、新しい気持ちで迎えました昭和五十一年はようやく光明が見え出した感じがいたします。八郷町二万八千人の町民の方々と共に歩み、共に発展を願うことのできる新年であることをお祈

町民と共に町発展に努力

議長 中 村 謙 一

い二カ年をかけて完成をみました八郷町の基本構想を中心に展開することにより間違いのない発展ができるものと信じます。いわゆる歴代町長が真剣に推進してきた基幹産業の農業を中

状況であり、消防整備、福祉対策、産業振興などの諸施策の推進も図らねばなりません。

私は常々、町の行政とは、住民各位に対するサービスの還元であると考えておりますので、



この認識に立って、暮らしよい町作りを目指して、渾身の努力を尽す所存です。どうぞ本年も引き続きご支援ご協力を心からお願い申し上げます。皆様のもすますのご健康をお祈りして、年頭のごあいさつといたします。

心として構造改善はもちろんのこと加えて商工業の柱を立てることにより町民一人一人の福祉の向上と保障される生活ができるものと思えます。八郷町も他の自治体と同様に容易でない



現況でございますが、この苦しい現在を皆様と共に団結して頑張りうではありませんか。

最後に町民の皆様のご健康とご幸福をお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

東成井に「田園都市センター」完成

契機に冠婚葬祭の簡素化が

東成井地区の広福院所有地にこのほど東成井田園都市センターが建設された。

これはすでに建てられている下青柳田園都市センターに次ぐもので、田園都市建設の後期事業により建設されたものです。

同事業は、豊かな農村生活への改善をめざすものです。町内では、各地に冠婚葬祭の簡素化についていろいろな取り決め事項が結ばれてきておりますが、東成井地区でも積極的に話が進められており、

この田園都市センターの完成を踏台に、既存取り決め事項の徹底と改善の拡大がはかられる予定で。

センターは、木造平屋建延面積一八六・五六平方メートル、内部は、四八畳の和室と八畳の和室が2室、調理室などとなっています。

総工費は一、三九四・七万円、うち三〇パーセント四一八・四万円は町補助によるものであります。

東成井地区における冠婚葬祭の簡素化についての約束事項は次のとおりです。

(一) 病氣見舞及び出産見舞についてのお返しは手ぬぐい一本とする

(二) 葬式について
・ 生花は一对とする。ほかは代用花輪(ポスター)を掲げ花輪代金を施主に贈る
・ 五色旗は廃止する
・ 香典返しは部内・外とも手ぬぐい一本とする

・ 当日の義理については、組代表一名、近所代表一名とする。姑義理についてのお返しは手ぬぐい一本とする
・ 灯ろう立は当家で建て、手伝等は受けない

写真は、東成井のセンター。



新議員誕生

22名の顔ぶれ

十二月十六日に町議会議員の選挙が行われ、二七名が立候補するという激戦のなかで、新しい二二名の議員が誕生しました。新議員の活躍が期待されます。新議員の方々に一言抱負を伺ってみました。横顔といっしょに簡単に紹介します。(議員歴、大字、抱負の順)



足 立 清
(45歳・農業)



岡 野 長 徳
(60歳・農業)



木 崎 真
(51歳・農業)



桜 井 敏 雄
(64歳・農業)



鈴 木 栄 治
(60歳・農業)



来 栖 義 雄
(48歳・農業)



島 田 和 夫
(59歳・農業)



富 田 新 一
(53歳・農業)



大久保 芳太郎
(41歳・農業)



菊 地 茂 雄
(56歳・書籍商)



桜 井 正
(62歳・農業)



島 田 喜 久 雄
(50歳・農業)



友 部 太 左 衛 門
(56歳・団体職員)

町議二期目 上曾
一町内全域の道路整備
一農業の近代化と生産性の向上
一学校教育施設の整備充実
一地域産業開発と畜産の振興

町議一期目 小嶋
一農業の振興主体の町政実現
一町道の整備を促進する
一町民の福祉向上をはかる
一教育施設の充実をはかる

町議一期目 中戸
明るく住みよい町づくりのため、町と住民のパイプ役として力を注ぎたい。とくに北部開発のため努力したい。

町議一期目 加良寿理
年頭にあたり、更に心を新たに
にして初心の姿で町の発展に献
身する覚悟であります。皆様方
のご協力をお願い申し上げます。

町議二期目 下林
一農業基盤の整備
一町道並びに農道の改良整備
一簡易水道の普及
一まつの虫害防除対策の強化

町議一期目 上青柳
常に町民の代弁者としての姿
に徹し、苦しくなった地方財政
の中で町民にしろよせのない行
政を実現させたい。

町議五期目 下林
全町上水道の敷設と密集地域
の下水道整備、構造改善による
は場整備の促進、特産農作物の
増産推進奨励に努力したい。

町議二期目 瓦谷
恵まれた環境を生かし観光農
業と文化財の保護開発に力を入
れる。町財源の増大を図る為農
工両面から二三男対策を考える。

町議二期目 柿岡
新しい年を迎えて、激動する
社会状況の中での大八郷町建設
は、町民の総意の結集によりの
みでできるものと信じます。

町議三期目 柿岡
住民皆さまの手足となり、皆
さんの考えを強力に町政に反映
させる。常にこの原点に立つて
努力いたします。

町議二期目 上青柳
一緊急医療センター建設の促進
一町民運動場建設
一町民福祉
一財政確立

町議三期目 加良寿理
恵まれた環境と、豊富な資源
をもつ町であるので、これを活
用した産業振興をはかり、健康
で明るい町づくりに努力したい。

町議二期目 太田
町の農林業の振興発展に微力
ながら力を注ぎ、明るく住みよ
い町づくりの一端を担って、努
力を重ねてゆきたい。



町議二期目 小倉
一町民融和の町政を目指す
一総合グラウンドの実現に全力を
一道路優先の町政を推進する
一教育施設の整備をはかる

中 村 謙 一
(42歳・会社役員)



町議二期目 東成井
○教育施設充実と通学路の整備
○田園都市センターの環境整備
○農商工との調和ある観光開発
○老人児童福祉の諸施策の推進

中 島 仁 平
(43歳・幼稚園経営)



町議二期目 柿岡
実践と勉強を柱に住民の皆様
方の意志の上になつて、正々堂
々には是非として議会運
営にあたり責任を果したい。

永 井 清
(50歳・会社役員)



町議二期目 真家
一道路網の整備
一教育施設の整備
一恵まれた観光資源を生かした
観光開発

真 家 正 一
(54歳・建設業)



町議二期目 半田
教育の振興、福祉の充実、土
地改良と農業近代化の推進、公
害のない工場を誘致し農外所得
の向上を図る。スポーツ施設の充実

原 田 孟
(57歳・農業)



町議二期目 川又
皆さんと共にガラス張りに住
民本位の町政、町議会実現のた
め全力を尽し頑張ります。皆様
のご支援をお願いします。

野 内 和 夫
(45歳・旅客運送業)



町議二期目 小幡
豊かな町の建設に住民本位の
行政を考える。道路の整備、教
育行政の充実、構造改善の全面
実施と近代化農業の促進を図る。

渡 辺 啓 治
(54歳・農業)



町議二期目 山崎
厳しい社会情勢下にありますが
が、皆様の代弁者として厳正に
町政が進められるよう鋭意努力
して参りたいと思います。

山 田 保
(44歳・農業)



町議二期目 川又
皆さんと共にガラス張りに住
民本位の町政、町議会実現のた
め全力を尽し頑張ります。皆様
のご支援をお願いします。

松 崎 唯 夫
(42歳・農業)



わか家の味

たきこみご飯

食生活改善推進委員 橋本きい
わが家では、季節のものをよくご
飯にたき込みます。

材料は、鶏肉、こんにゃく、にん
じん、ごぼう、はす、きのこ、えん
どう豆、桜、わらび、栗など、その
節の物を選びます。

具は、形の大きさをそろえ、色彩
や味を考えて取り合せをきめます。

夏は薄味に、冬は
濃い目がいよいよ
よう。具の料は米
の二割位にします。
▽材料 きんなん
お宅でも一度いかがでしょうか。



三〇〇g、大根葉一〇〇g、生しい
たけ八〇g、米一升、砂糖大さじ二、み
しょう油大さじ二、塩大さじ二、み
りん・酒少々。

大根葉―やわらか
い所を塩を入れて
色よくゆで、かた
くしほっておく。
米―普通の水かけ
んできんなん、調味料を入れて火に
かける。七分通りたきあがつたらし
いたけを入れる。ご飯がたきあがつ
たら、大根葉をみじん切りにしてま
ぜます。一度に食べない場合は、大
根葉だけそのたびにまぜます。

町議員選挙の 開票結果	
身近かな選挙を反映し、町議 会議員選挙の投票率は、町平均 九〇・八〇％(男九〇・一五％ 女九一・四二％)でした。	
各候補者の得票数は次のとお りです。(按分率少数点以下切捨)	
当中村謙一(現)	一〇四七票
当大久保芳太郎(現)	八一八票
当来栖義雄(新)	八一六票
当木崎真(新)	八〇一票
当永井清(現)	七五二票
当岡野長徳(新)	七五二票
当野内和夫(現)	七四五票
当桜井正(現)	七三六票
当真家正一(現)	七三二票
当中島仁平(元)	七一〇票
当島田喜久雄(現)	七〇八票
当原田孟(現)	六九一票
当菊地茂雄(現)	六八〇票
当友部太左衛門(元)	六四九票
当渡辺啓治(現)	六四五票
当富田新一(現)	六二八票
当足立清(現)	六〇九票
当山田保(新)	六〇八票
当松崎唯夫(新)	六〇三票
当鈴木栄治(現)	五八六票
当桜井敏雄(現)	五七七票
当島田和夫(新)	五五八票
次白井勝(新)	五一三票
佐藤栄(新)	五〇六票
足立光(新)	四九三票
永井敏夫(現)	四五一票
関淳三(現)	四〇九票
◎無効票一二七、持ち帰り票二	



献上は、昨年の十一月十一日に行われたもので、ことしは同協議会から田中馨、千葉秀男、田中章、永井栄さんら四人の代表が代表に選ばれ、八キロ詰め富有柿四箱を宮内庁に持参、献上したものです。

町柿振興協議会（代表上田一 両陛下と皇太子、美智子郎）では、ことしも天皇、皇后 妃両殿下に柿の献上をいたしました。

町柿振興協議会

ことしも天皇陛下に柿を献上



つきたてのおもちでクリスマスパーティ

芦穂保育所ではクリスマスの12月24日、子供たちと父兄の「クリスマスパーティ」が開かれた。

午前中、子供たちはお父さんお母さんといっしょにおもちつき、お供えなども作って一足早いお正月。お昼にはついたばかりのアンコロモチやキナコモチを前にクリスマスパーティ。父母の会からのプレゼントもあって、子供たちは大喜びの一日でした。

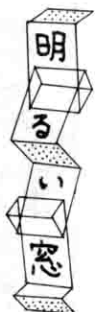


このミニバトカーの贈り主は、須釜の中島繁さんで、今までバイクで防犯や取り締りに当たっていた同派出所では、思わぬ贈り物に大喜び、今後はこのパトロールカーの機動力を生かし、さらに活躍したいとのこと。

このほど、柿岡幹部派出所にミニバトカー（六〇万相当）が寄贈されました。

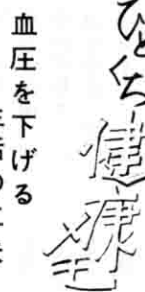
ミニバトカー寄贈

須釜の中島さんが



寄贈

- 歳末助け合いに
現金三万円他作業衣、毛布、食器など六一点
八郷ライオンズクラブ
(滝田宜弘他三六名)
- 社会福祉協議会へ
衣類など一万八千円相当品
柿岡 白井あい
現金一万円
園部青年会（代表飯田誠）
○社会福祉センターへ



血圧を下げる 生活の工夫

睡眠不足が健康全般に悪いことは申すまでもありません。昔から健康法の最大の秘訣は、いかに上手に眠るかにあるといわれてきました。高血圧の人にとって、睡眠の問題は重要な健康法の一つといえます。

人間の生理作用は、一日二十四時間一定のリズムで行われています。血圧は、安静状態では夕食直後が最も高い傾向にありますが、活動状態では日中が一番高く、最大血圧で四〇前後の

- ・ざしきほうき三本
神生英治、金子美夫、久保田博明、市塚和美、斉藤真郎
○小桜保育所へ
- ・クリスマスプレゼントに人形及びキャンディちゃんハウス各七二個
半田 石塚一郎
○小幡小学校へ
- ・運動場砂場の改修及び校庭排水溝の設置（十四万円相当）
小幡 鬼沢 隆
- ◇ 空気乾燥し、山火事等の発生しやすい時期になりました。タバコの吸いがらやマッチの投げすて、たき火はやめましょう。
(笠間宮林署)

変動は普通の現象です。夜眠ると同時に血圧は次第に下り、高血圧の人でも夜間の熟睡直後には、ほとんど正常にかえるといわれます。

従い、高血圧の人が平静に熟睡するのは自然の治療法といえます。もしこの時刻に、夜業、碁、将棋、マージャンなどで精神を興奮させると、自然に血圧の下がるチャンスを自からふみにじることになり、体のリズムを乱して、翌日の血圧をひき上げる結果となります。悪夢を見ているような時にも血圧は高まっているそうです。

従って高血圧の人は、規則正しく平靜な熟睡を得ることが大切です。

ぼくらの

クラブ活動

芦穂小学校「ぼつくクラブ」

芦穂小学校のクラブ活動は、「同好の生徒の集団」というグループの中で、自治的、自発的な実践活動に参加している個人が、グループの向上に協力しながら、一人一人の技能、個性を伸ばしていこうという目標にむかって実践されています。

現在、四年以上の学年を対象として行われていますが、クラブ活動の内容は次のとおりです。

写真(九名) きょうど(九名) あみもの(九名) おし

ばい(十名) ぼつく(十名) りょうり(十三名) いきもの

(十一名) よみもの(八名) そうしよく(十名)

クラブへの入部については、次のような入部指導がとられています。

クラブ活動に対する関心を高め、理解を深めるために、全校児童集会、校内放送、校内展示、クラブ活動発表会などでクラブの紹介をしたり、また、学期末反省会を開いて活動の内容や反省事項などを印刷して三年以上の生徒に配布します。それを生徒たちは次年度のクラブ選択の

資料にします。その他、三学期にはクラブ活動見学会の日が設けられ、自分たちの好きなクラブの見学などが行われます。

芦穂小では、クラブ設定の基準を次のように考えています。

(1) 児童の興味、関心をできるだけ生かしたもので

(2) 児童の心身の発達段階を考慮してできるだけむりのないもので

(3) 教育的価値の高いもので

(4) 教育の延長でないもので

(5) 集団的活動の可能性のあるもので

八名から十五名位

(6) 入部はできるだけ第一希望を生かし、第二、第三希望で調整する

芦穂小のクラブ活動は、以上のように九つあり、それぞれ楽しく活動していますが、今回はこの中から「ぼ

つくクラブ」を紹介します。クラブ員は、四年二名、五年二名、六年六名という構成です。

ぼつくクラブは、クラブ員がそれぞれ自分の家の近くの山や畑、川などから枯れて何年もたった古い木の株をあつめ、自分のこのみにあつたように形を作って、トーチランブでまわりを焼き上げ、ブラッシュでこげた部分をけずりとります。

そして、最後にワックスでみがきをかけて仕上げます。でき上ったら、作品についてお互いに製作中の苦心などが話し合われ鑑賞会が開かれます。



● 納税メモ

所得税の申告は

三月十五日までに

昭和五十年分の所得税の確定申告と納税の相談は二月十六日から三月十五日までです。

申告はできるだけ早い時期に済ませましょう。

なお、納付方法として、延納制度や振替納税制度も設けられます。

一月の納税

町・県民税

第四期



短歌

吉田次郎選

虚うなる心にあかり灯すこと朝日さし添ふ南天の朱

細谷 金沢翠柳

尾長らが群れてみかんの食べがらをつきてをりぬ霜の朝を

大増 青木祥太

日だまりにはや芽ぐみたる水仙の刃のごときその葉愛しむ

大増 入江君子

俳句

滝田玉水選

まさしくも瑞雲筑波初明り

東山崎 荒井岳山

厄年を過ぎて晴れやか初詣

小見 藤岡忠夫

小春日をいっばいに受け針仕事

小幡 桜井幸雄

交す受話器に未だ舌馴れぬ孫の目出度い初電話

中戸 大岡木堂

今朝はテレビの琴の音きいて茶の間明るい辰の春

加生野 田村芳水

山家静かに初日に映えて羽根が飛び交ふ子ら孫等

柿岡 大沢唯夫



弘法水の伝説

戸の内のバス停から、柿岡寄りに一〇〇メートルほど坂をおりて、道路から五〇メートルほど右に入った田の中に、小さな池が見える。

今では背丈以上もある雑草が茂り、むかしの面影はまったくないが、むかしはすきとおるような水を満々とたたえていたという。

その池のほとりに、何かを祈るように小さなお坊さんの石像が立っている。

人々は、この水たまりを弘法水と呼んでいる。

むかし、真夏のある暑い日に一人の行脚僧が、戸の内台の民家で一杯の飲み水を所望したが、どの家でも、井戸が深いために水をくむのを面倒くさがって、だれ一人として、一杯の水もさし出す人がいなかったそうである。そこで、お坊さんはやむなく低いところまでおりて、杖を土の中深くさし込んだところ、みるまに清らかな水が湧きでて、ようやくどの渴きをいやしたという。

この水がたまって池をつくり、この池は、炎天下にも決して枯れることなく水をたたえていたという。

このお坊さんが弘法大師で、それから以後、付近の高台の井戸水は枯れて、民家はほかに引越したという話である。

飯塚から片岡に通じる道路の東側は、平坦で面積も広く、人家があつたとすれば相当大きな集落を想像できる。その左側には「金葉

山」と呼ばれるところがあり、金屑が埋つていて、かじ屋が盛んであつたように思われる。

大坪という部落は、その名にふさわしくない小さな部落だが、むかしは人家がたくさんあつたのでその名が起つたといわれる。現在、松や雑木林となつていてところは、平坦なところも、斜面のところも、ほとんどが宅地のあとをしのばせるものである。

伝説はともかく、佐竹領の頃、この辺は人家が密集していたことは確かで、太田道灌が江戸城を築いてから、この地域の人たちは江戸へ移つたという話は本当らしい。

写真。池には草が茂り、むかしの面影はまったくないが、そのほとりに何かを祈るように立つ石仏。



松くい虫

防除しましょう

松くい虫の防除については、県も対策に鋭意努力しておりますが、被害があまり広い範囲にわたって発生している関係上、その対策に苦慮しております。当町においても、龍神山に発生して以来、猛烈な勢いでその被害が拡大しております。現在、林地区を始めとして園部、瓦会、恋瀬、小松地区に被害木が見受けられるようになりました。

被害を受けた木をそのまま放置しておきますと、その松山は全滅してしまいますので、被害

松くい虫の防除については、県も対策に鋭意努力しておりますが、被害があまり広い範囲にわたって発生している関係上、その対策に苦慮しております。当町においても、龍神山に発生して以来、猛烈な勢いでその被害が拡大しております。現在、林地区を始めとして園部、瓦会、恋瀬、小松地区に被害木が見受けられるようになりました。

木を発見したらすぐ伐採搬出して、小枝の部分は焼却するか、薬剤で完全に消毒をして下さい。消毒剤はパインテックスです。この虫自体は飛びませんが、マダラカミキリ(キツキリムシ)によって媒介されますので、広範囲に広がるおそれがあります。なお、被害木の処理については、県から若干の補助金があります。

また、当町で一五〇立方メートル以上の被害木の処理依頼希望者があれば、一括して会社の方で処理してくれます。ただし、手間賃、薬剤費等の費用は損木代金から差引かれます。(経済課)

学校無人化の

お知らせ

町内の小・中学校では、一日から無人化の制度が採用されました。

従来、土曜日の午後、日曜日、祝日などは、職員が管理しておりましたが、こんどは警備会社に委託することになりました。

従い、夜や休日には学校に人がおりませんので、みなさまのご協力をお願いいたします。特に、次の点にご留意をお願いいたします。

①時間外の来校または電話連絡はご遠慮ください。

②学校の施設(教室、体育館、プール、運動場等)を使用する場合は、事前に学校長に申し出て許可を得てから使用してください。

③夜間または休日特に緊急連絡の場合は、当該学校長もしくは教員宅へ連絡してください。(教育委員会)

■ 広報に新しくわが家の味をもうけました。一般の方の投稿をお待ちします